

令和8年度トンネル技術に関する講演会（共催）

北海道土木技術会トンネル研究委員会との共催
「課題提言」と「地山リスク・新技術」がテーマ

- ・2026年9月18日金曜日13:00～17:05
- ・ホテル札幌
ガーデン
パレス
2階 丹頂
- ・参加 128名



講演内容(トンネル工学会)「課題と展望」

「トンネル工学会の活動報告」

理事 松長剛

「トンネル工学における 精度と最小単位」

理事長 朝倉俊弘

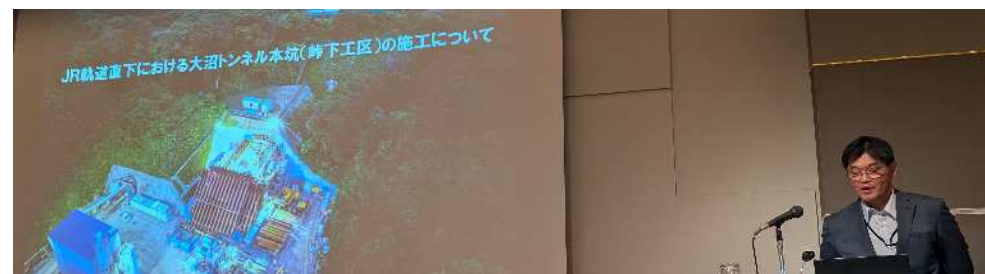
「トンネル分野における カーボンニュートラルの現状と課題」

提言準備会 山本拓治



講演内容(トンネル研究委員会)「地山リスク・新技術」

「JR軌道直下における大沼トンネル
本坑(峠下工区)の施工について」
清水建設 大久保征一郎

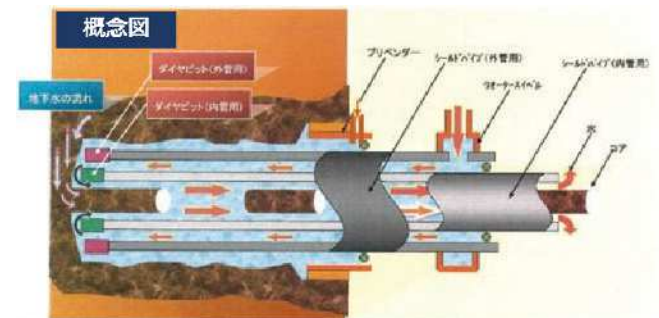


「光ファイバによるトンネルの挙動モニタリング」
鹿島建設 宮嶋保幸



「長大・小断面トンネルにおける
レール方式による断層破碎帯の施工」
大成建設 田村学

「地山先行調査による地質リスクの早期把握」
西松建設 小山内綺羅



意見交換会

講演会後に意見交換会を実施

- 110名が参加
- 講演者, 参加者
代表がコメント

「過去最多の参加者」

「10周年を迎え、さらなる交流を」

「講演会を若手の登竜門に」

「難工事の対応が参考となった」

